



30 正立フロントフォーク・ 10 インチフロントディスクブレ - キセット 取扱説明書

商品番号 : 06 01 0722
 適応車種 : モンキー / ゴリラ
 フレーム番号 : Z50J-1300017 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

正しく安全にご使用頂くために

- ・当製品は10インチ車専用のフロントフォークとディスクブレ - キのセットです。取り付けには当社10インチ用アルミホイールが必要となります。又スイングアームは12cmロングもしくは16cmロングを使用しそれぞれのスイングアームに見合ったリヤショックを取り付けて下さい。
- ・当製品は30フォークキット、30ステアリングキット、220フロ - ティングディスクローター、フロントブレ - キキャリパー、フロントブレ - キマスター - シリンダ - およびフロントブレ - キホ - スセットを組み合わせた物です。それぞれの説明書をよくお読み頂いてご使用下さい。
- ・ブレ - キフル - ド補給時にゴミや水を混入させないで下さい。又、化学変化を防止するため銘柄の異なるブレ - キフル - ドを混用しないで下さい。
- ・ブレ - キフル - ドは、塗装プラスチックゴム面を傷めるので部品類に付着させないで下さい。

注意 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

作業を行なう際は平坦で足場のしっかりした所を選び車両を安定させた状態で行なって下さい。
 作業は必ずエンジン冷間時(35以下)に行なって下さい。エンジンやマフラーが冷えていない状態で作業を行なった場合、火傷の原因となります。
 ブレ - キディスクやブレ - キパットに油脂類を付着させた場合は、パットを交換しブレ - キディスクを脱脂して下さい。ブレ - キ性能を失う可能性があります。
 ブレ - キドラム内に蓄積する粉じんは有害性があるので、ホイールハブ内やブレ - キパネル周辺の粉じんが飛び散らないように市販のブレ - キクリ - ナ - 等で処理しながら作業を行なって下さい。

当製品を使用してフロントをディスクブレーキに変更するには、下記の当社製品が必要です。

- 取り付けネジサイズ10mmのミラー(各1個入り)
- オーバルスライドタイプミラー(06 01 110)
- NC31タイプミラー(06 01 111)
- 角スライドタイプミラー(06 01 112)
- MINIミラー(右専用)(06 01 113)
- ミラーアダプター(2個入り)(06 01 100)

純正ミラー及び取り付けネジサイズ8mmのミラー使用時のみ必要

フロントブレーキを油圧ディスクにした場合、フロントマスターシリンダーを取り付ける為、STDスロットルハウジング(ブレーキレバー一体式)を取り外す必要がありますので、当社製ハイスロットルセット若しくはホンダ純正部品が必要です。

- 当社製品
- ハイスロットルセット(ケーブル長810mm)(09 02 02)
- ハイスロットルセット(ケーブル長700mm)(09 02 021)
- 当社製キャブレターキット用(KEIHIN PC18キャブレター以外)

- ホンダ純正部品
- スロットルハウジング(1個)(53168 166 000)
- スロットルハウジング(1個)(53167 GE4 000)
- パンスクリュー 5x22(2個)(93500 05022 0G)

STDキャブレター及び当社製KEIHIN PC18キャブレター用

フレームNO. Z50J-1300017~1510400の車両に当製品を取り付ける場合、別途下記部品が必要です。

- 遠心クラッチ車
- コンビネーションスイッチASSY(02 01 015)
- マニュアルクラッチ車
- クラッチレバー&コンビネーションスイッチASSY(02 01 016)

特 徴

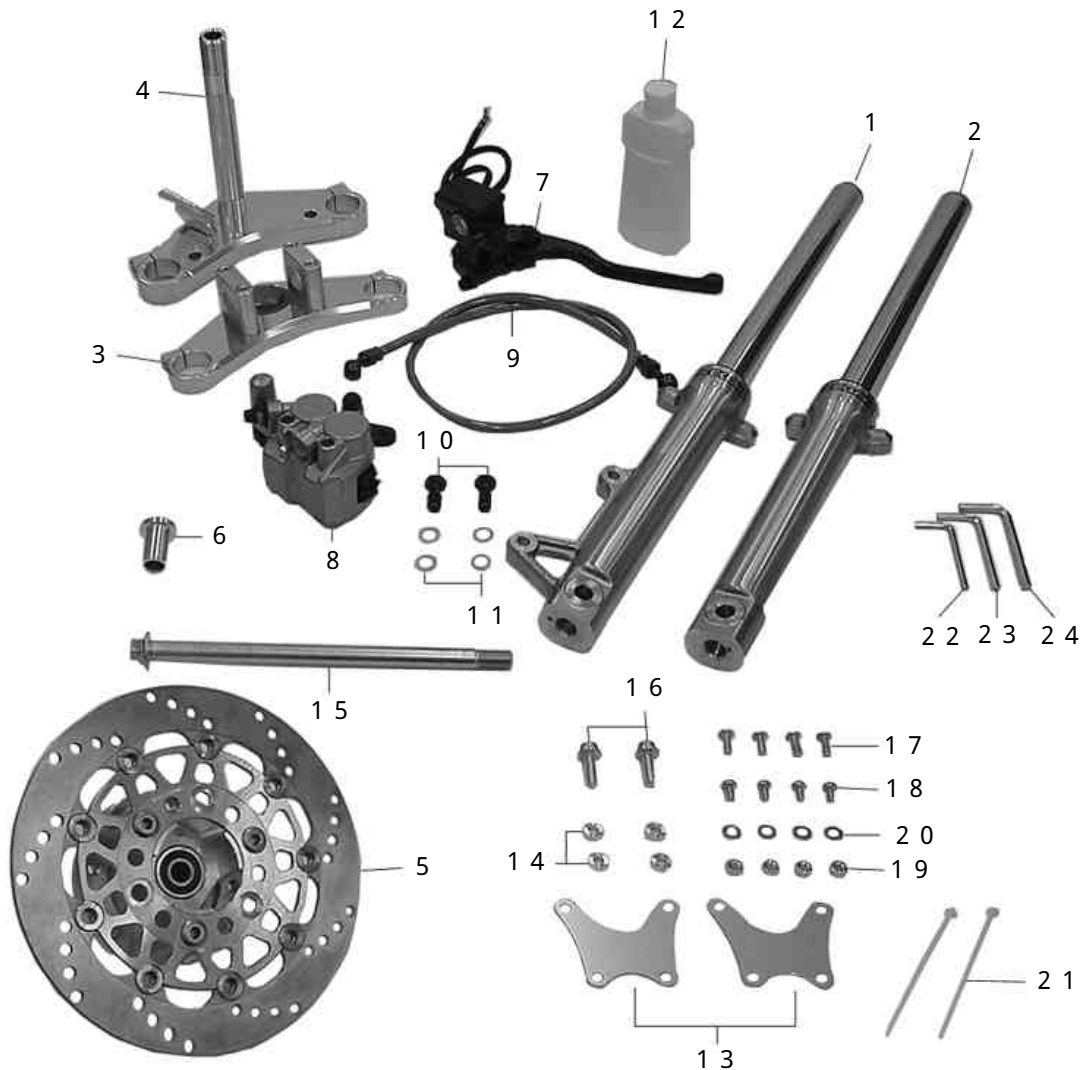
ハイパワーエンジンに対応した高剛性フロントサスペンションと強力なストッピングパワーを発揮するディスクブレーキのセットです。インナーチューブ径30mmのオリジナルフロントフォークは、フリーバルブタイプの減衰力発生機構により安定性を向上させ、リバウンド時のショックを低減させます。又、DUメタルにより作動性を向上させています。ディスクブレーキは、30フォーク専用のホイールハブに外径220mmのダクタイル鋳鉄製ローティングディスクブレーキを使用し、摩擦係数を高めブレーキの引き摺りを低減させて安定した制動力を得ることが出来ます。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

～ 商 品 内 容 ～



1	R.フロントフォーク ASSY.	1	13	フロントフェンダ - ステ -	2
2	L.フロントフォーク ASSY.	1	14	フェンダ - ステ - カラ -	4
3	フォークトップブリッジ COMP.	1	15	フロントアクスル	1
4	ステアリングステム COMP.	1	16	フランジキャップスクリュー - 8 X 2 5	2
5	フロントホイールハブ ASSY.	1	17	ボタンヘッドキャップスクリュー - 6 X 1 5	4
6	フロントホイールハブ カラ -	1	18	ボタンヘッドキャップスクリュー - 6 X 1 0	4
7	フロントブレ - キマスタ - シリンダ - ASSY.	1	19	6角ナット 6mm	4
8	フロントブレ - キキャリパ - ASSY.	1	20	ブレ - ンワッシャ 6mm	4
9	フロントブレ - キホ - ス COMP.	1	21	インシュロックタイ 2 0 0mm	2
10	パンジョ - ボルト	2	22	6角棒レンチ 4mm	1
11	シ - リングワッシャ	4	23	6角棒レンチ 5mm	1
12	ブレ - キフル - トDOT - 4 (2 2 0 c c)	1	24	6角棒レンチ 6mm	1

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

ブレーキのエア抜き要領

⚠ 注意

ブレーキ液補給時にゴミや水を混入させない事。
 銘柄の異なるブレーキ液を混用しない事。
 抜き取ったブレーキ液は再使用しない事。
 シーリングワッシャは再使用しない事。
 ブレーキ液は塗装、プラスチック、ゴム面を傷めるので部品類に付着させない事。
 ブレーキホースを外すなど油圧系統に空気が混入した場合は、油圧系統のエア抜きをする事。
 規定トルクは必ず守る事。
 ブレーキ液は必ず指定のブレーキ液を使用する事。

マスターシリンダーASSYの2本のフラットパンスクリューを外しマスターシリンダーキャップ、ダイヤフラムを外します。



キャリパーのブリーダーバルブに透明なブリーダーホースをつなぎホースの反対側に適当なカップなどで受ける様にします。



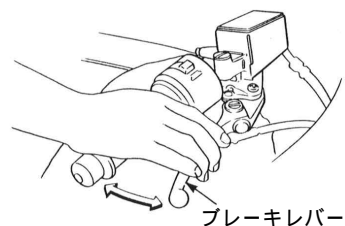
マスターシリンダーのオイルカップ部にブレーキ液を上限線まで補給します。



⚠ 注意: ゴミや水を混入させない事。

⚠ 注意: 銘柄の異なるブレーキ液を混用しない事。
 ブレーキオイル DOT4.

ブリーダーバルブを1/2回転緩め、ブレーキレバーを握る、放すを繰り返し、ブリーダーバルブからブレーキ液が充分出てくるまでこの操作を繰り返します。
 オイルカップのブレーキ液量に注意し新しいブレーキ液を補充しながら作業を行って下さい。



⚠ 警告

ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。万一、付着した場合はパッドは交換し、ディスクローターは脱脂する事。損傷部品が見つければその部品は必ず新品と交換する事。

ブレーキレバーを握った状態のままにしてキャリパーのブリーダーバルブを締め付けます。
 ブレーキレバーをゆっくり戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置します。



ブレーキレバーを握ったまま、キャリパーのブリーダーバルブを1/2回転緩めた後、再び締め付けます。

ブレーキレバーをゆっくり戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置します。

ブリーダーバルブから気泡が出なくなるまで、この操作を繰り返します。

時々、ブレーキ液量を確認し、下限線付近まで減少していれば補給します。

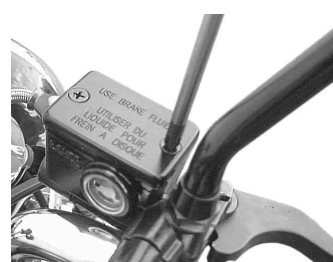
エアーの混入がなければブリーダーバルブを規定トルクで締め付けます。



⚠ 注意: 必ず規定トルクを守る事。

$T = 6 \text{ N} \cdot \text{m} (0.6 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

オイルカップの上限線までブレーキ液を補充し、ダイヤフラム、マスターシリンダーキャップをフラットパンスクリューを用いて取り付けます。



⚠ 注意: ゴミや水を混入させない事。

⚠ 注意: 銘柄の異なるブレーキ液を混用しない事。
 ブレーキオイル DOT4.